

「ピクチャーカード」を 使ってみよう

日 臺 滋 之 Hidai Shigeyuki
(玉川大学)



平成 24 年度版 NEW CROWN「ピクチャーカード」(三省堂)より

1. ピクチャーカードとは

ピクチャーカードは、教科書の内容や状況を視覚化した絵や写真をカードにしたものです(サイズは B3 または B2)。本文の Oral Introduction, 内容理解, 言語材料の導入, ドリル, 言語活動など, 授業展開に幅広く活用できます。カードの表には絵が, 裏には絵に対応した教科書の本文, Listening Input の英文, 練習問題(と解答)があります。

2. ピクチャーカードの特色

(1) 本文の内容を理解するためのピクチャーカード

- ① 教科書本文のイラストだけでなく, narrative に合わせて, または dialog に合わせて, それぞれの内容を表す絵が豊富にカード化されています。
- ② 題材内容によっては, その補充資料として, 写真やイラストが追加されています。
- ③ 題材内容によっては, さらに生徒に発展的な知識を与えることができる資料がピクチャーカードとして用意されています。

(2) ドリル活動のためのピクチャーカード

基本文を覚え, 文構造・文法を身につけるために, ドリル活動(Drill)の絵が用意されています。

(3) 自己表現活動のためのピクチャーカード

本文のさし絵や, 各セクション(Part)に設けられている語彙コーナー(Word Corner)の絵以外の絵が, さまざまな表現活動に使えるように, ピクチャーカードの最後にカテゴリーごとにまとめて用意されています。(1年: ①1日の行動, ②身の回りのもの, ③部活動/2年: ①職業, ②余暇の過ごし方/3年: ①活動・行動, ②学校行事, ③日

本文化, ④日本の行事)

3. ピクチャーカードの活用例

(1) 本文の内容を理解するためのピクチャーカード
教科書の内容の Oral Interaction に使用するだけでなく, 生徒の表現活動を伸ばすために活用します。

① 生徒同士のペアワークでの活用

本文の音読や, Read and Look up を終え, 本文の内容が頭に入ったころ, ピクチャーカードを縮小して作成したワークシートを用いて, ペアになった相手に話す活動に利用することができます。

② ALT とのスピーキングテストでの活用

ピクチャーカードを使って, 教科書の英文の内容を ALT に話すスピーキングテストに活用することができます。

(2) ドリル活動のためのピクチャーカード

文法の導入から練習までをカバーできます。Drill のピクチャーカードでは, 1 Listen で, 教師は新出文法事項を導入し, 生徒に意味を確認します。2 Repeat で, 生徒に文法事項の英文を教師の後をつけて言わせます。3 Say で, 生徒はカードを見て, 自分で英文を言う練習へと進みます。最後に 4 Write で, 生徒は自分の言った英文を書いてみます。

(3) 自己表現活動のためのピクチャーカードの活用

2年5課 Get Part 1 の Practice では, 「Word Corner—職業(job)」のピクチャーカードに, 「2年①職業」のピクチャーカードも合わせて活用することによって, 生徒の生活語彙を増やし, 自己表現活動を伸ばすことができます。